

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉公園総合体育館及び千葉公園第1駐車場
条例上の設置目的	都市公園条例
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	市におけるスポーツ・レクリエーションの振興を図り、市民の健康・体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設。体育館は市民大会の利用を想定した「全市的スポーツ施設」及び市民の一般利用を目的とした「区拠点スポーツ施設」。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	①市民総体、中学総体、障がい者スポーツ大会等の市民競技スポーツの育成・発表拠点 ②スポーツ教室の開催や個人での日常的な利用による市民の健康増進・体力向上活動の拠点 ③スポーツを通じたコミュニティ形成による市民交流の拠点 ④スポーツに関する研修や講座開催を通じたスポーツ指導者育成の拠点 ⑤サークル活動や地域のスポーツ大会等のスポーツに関する情報発信の拠点 ⑥子どもから高齢者、障がい者を含む 市民の誰もが、日常的に、それぞれの目的に応じて利用できる場を提供する
制度導入により見込まれる効果	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。
成果指標※	① 年間施設利用者数 ② 各種教室・講座の開催
数値目標※	① 200,000人以上 ② 20教室・講座以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	スポーツクラブN A S株式会社
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都港区虎ノ門4-3-1
指定期間	令和5年4月20日～令和8年3月31日(3年)
選定方法	非公募
非公募理由	令和8年度からの一括管理への移行及び旧施設からの円滑な業務引継ぎ等を考慮したため
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和5年度実績	達成率※
年間施設利用者数	200,000人以上	160,973	80.5%
各種教室・講座の開催	20教室・講座以上	71	355%

※数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	○年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和5年度	【参考】 令和4年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	79,902		実績－計画	0
	計画	79,902		計画－提案	0
	提案	79,902			
利用料金収入	実績	52,491		実績－計画	14,981 駐車場利用の増
	計画	37,510		計画－提案	0
	提案	37,510			
その他収入	実績	0		実績－計画	0
	計画	0		計画－提案	0
	提案	0			
合計	実績	132,393		実績－計画	14,981
	計画	117,412		計画－提案	0
	提案	117,412			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和5年度	【参考】 令和4年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
人件費	実績	67,566		実績－計画	5,964 運営・施設維持管理の為、設備員等、追加人員配置。
	計画	61,602		計画－提案	0
	提案	61,602			
事務費・管理費	実績	42,176		実績－計画	△ 12,034 光熱費が計画額を下回った。
	計画	54,210		計画－提案	0
	提案	54,210			
委託費	実績	1,285		実績－計画	485
	計画	800		計画－提案	0
	提案	800			
その他事業費	実績	624		実績－計画	△ 176
	計画	800		計画－提案	0
	提案	800			
間接費	実績	0		実績－計画	0
	計画	0		計画－提案	0
	提案	0			
合計	実績	111,651	0	実績－計画	△ 5,761
	計画	117,412	0	計画－提案	0
	提案	117,412	0		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和5年度	【参考】 令和4年度
自主事業収入	実績	5,836	
その他収入	実績	0	
合計	実績	5,836	

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和5年度	【参考】 令和4年度
人件費	実績	0	
事務費・管理費	実績	1,824	
委託費	実績	3,355	
使用料	実績	2	
事業費	実績		
利用料金	実績	1,169	
その他事業費	実績		
間接費	実績		
合計	実績	6,350	

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和5年度	【参考】令和4年度
必須業務	収入合計	132,393	
	支出合計	111,651	
	収 支	20,742	
自主事業	収入合計	5,836	
	支出合計	6,350	
	収 支	△ 514	
総収入		138,229	
総支出		118,001	
収 支		20,228	
利益の還元額		3,752	0
利益還元の内容		総収入－総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入－総支出)－(総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。 総収入－総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入－総支出)－(総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。	

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
年間施設利用者数200,000人以上	C	当該施設は4月20日に供用開始（屋外バスケットコート6月1日供用開始）したため、当初設定した数値目標から供用開始までの利用者相当数を控除して達成率を算出すると85.2%となるため。
各種教室・講座の開催20回以上	A	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）
B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）
C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
 B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
 C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
 (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
 -：対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	C	C	
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	B	B	当施設専任の設備担当者や救命講習指導員を配置するなど人的組織体制の充実に努めている
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	B	B	大規模イベント時には駐車場の警備員を配置するなど、事故防止に努めた。
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	A	A	駐車場の開館時間の延長や年末年始の営業、独自減免の実施等、利用促進に努めている。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	C	C	
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施	C	C	
施設の事業の効果的な実施			
自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	C	C	
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布
	回答者数	1回目：100人、2回目：100人
	質問項目	利用者について、施設について
結果	【令和5年7月15日～令和5年8月13日】回答者数100人 利用者について ・住居 市内67.7%、市外32.3% ・職業 学生9.1%、会社員・自営業54.5%、主婦・主夫25.3%、無職11.1% ・年齢 0-19歳3.0%、30-39歳20.2%、40-59歳34.3%、60-79歳39.4%、80歳以上3.0% ・交通手段 公共交通機関12.6%、自転車・バイク14.7%、自動車61.1%、徒歩11.6% ・使用施設 メイン・サブアリーナ32.3%、トレーニング室8.3%、柔剣道場40.6%、弓道場・アーチェリー場14.6%、その他4.2% ・利用形態 個人利用72.9%、団体利用27.1% ・利用頻度 初めて18.0%、定期的82.0% ・メルマガ登録 はい8.1%、いいえ82.8%、登録予定9.1% ちば施設予約システム等について ・システム満足度 満足27.1%、普通20.8%、不満5.2%、使ったことがない46.9% ・WEBページについて 満足12.1%、普通36.4%、不満4.0%、見たことがない47.5% 施設の満足度について ・スタッフ対応 大変満足40.0%、満足44.0%、普通16.0%、不満0%、大変不満0% ・施設の清潔さ 大変満足50.5%、満足34.3%、普通13.1%、不満2.0%、大変不満0% ・施設満足度 大変満足38.0%、満足34.0%、普通14.0%、不満11.0%、大変不満3.0% ・用具設備 大変満足33.0%、満足30.9%、普通27.8%、不満5.2%、大変不満3.1% 【令和6年3月1日～令和6年3月24日】回答者数100人 利用者について ・住居 市内84.0%、市外16.0% ・職業 学生28.0%、会社員・自営業41.0%、主婦・主夫17.0%、無職14.0% ・年齢 10代17.0%、20代26.0%、30代12.0%、40代5.0%、50代10.0%、60代7.0%、70代14.0%、80代以上9.0% ・交通手段 公共交通機関19.2%、自転車・バイク25.3%、自動車43.3%、徒歩12.1% ・使用施設 メイン・サブアリーナ55.0%、トレーニング室21.0%、柔剣道場18.0%、弓道場・アーチェリー場4.0%、その他2.0% ・利用形態 個人利用40.4%、団体利用59.6% ・利用頻度 初めて9.4%、定期的78.1%、不定期12.5% ・目的 健康づくり48.0%、能力向上17.0%、人的交流11.0%、運動不足解消8.0%、肥満解消4.0%、ストレス解消1.0%、大会参加11.0% ちば施設予約システムについて ・予約システム 利用有29.7%、利用無70.3% ・システム満足度 大変満足36.1%、満足16.7%、普通36.1%、不満足5.6%、大変不満5.6% 施設の満足度について ・スタッフ対応 大変満足50.0%、満足31.0%、普通12.0%、不満1.0%、大変不満6.0% ・施設の清潔さ 大変満足53.0%、満足26.0%、普通14.0%、不満2.0%、大変不満5.0% ・施設満足度 大変満足47.0%、満足30.0%、普通14.0%、不満4.0%、大変不満5.0% ・用具設備 大変満足48.5%、満足30.3%、普通16.2%、不満0%、大変不満5.1%	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
卓球サーブ練習のボール回収用網を設置してほしい。	作成、設置した。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	オープン初年度でいろいろと模索しながらの施設運営でしたが、利用者に「安心、安全、衛生、快適」な環境を提供できるようにスタッフ一同努めました。 9月の施設冠水時にはスタッフだけでなく、施設利用者、千葉市職員の皆様にもご協力いただき被害を最小限に抑えることができました。 利用者数は目標人数には届きませんでしたが、駐車場は予想よりも非常に多くの台数のご利用がありました。 各種大会も数多く開催され、大会主催者と小まめに打合せを行い滞りなく大会を開催することができ、大会参加者もご好評いただいています。 また、各エリアでの個人使用も徐々に増えており、自主事業の教室参加者数、販売品、レンタル貸出数等の売上も増加傾向にあり、市民の皆様へのスポーツ活動の場としてだけでなく、千葉公園ご利用にも憩いの場としてもご活用いただいています。
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	B	所見	新規供用施設のため、施設管理運営は手探りであったが、警備員配置等、経費をかけて安全な施設運営に努めたことは評価できる。 また、駐車場の営業時間の延長、年末年始の営業に加え、教室・講座の開催等、利用者の利便性向上に取り組んだことで、利用者数も堅調に推移した。 9月の台風で1階が冠水したが、専属の設備担当者がいたことで早期に復旧できた。以上、総合的に判断し総括評価はBとした。
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 市の作成した年度評価案の妥当性について ・市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。 イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について ・アンケートによる施設の満足度について、新しい施設の割には、少し不満という意見が多いので、原因を分析して、何らかの対策をされたい。 ・感染対策を今後も引き続きしっかり行ってほしい。
